



営農ウィークリーNEWS

平成30年度 第22回 ナス生産者研修会



12月4日、本店4階大会議室で第22回となる「ナス生産者研修会」を開催しました。



毎年、管内ナス生産農家の栽培技術向上と交流を目的に支店間を超えて



て広域的に研修を開いています。当日は、管内の生産者や関係機関の担当者を含め61人の参加のもと開かれました。

研修会では、8月3日に行われた京都乙訓地域

茄子立毛品評会で京都府知事賞を受賞された大原野支店管内の上田泰史さんをはじめ特別賞受賞者の方々への表彰式が行われました。また、京都青果合同株



式会社京野菜部の安田康二主任よりナスにおける

市場情勢の報告がありました。技術情報として、京都乙訓農業改良普及センターの河合優広氏より「京都茄子」における黄色LED光を利用したオオタバコガ防除試験に係る結果



報告がありました。

本年、2回目となる生産資材商品の研修では、5社の肥料・農薬メーカー等の担当者によるプレゼンテーションが行われ、最新情報と生産資材の使用方法などを学びました。また、JAからは、冬期に効果を発揮するように改良され新たに販売されたBB肥料について、設計した営農販売課技術顧問の荒木俊光氏が報告を行いました。



-TAC information-

12月8日(土)上賀茂神社にて「京の農林食文化フェア」を開催し、「お米と京野菜の釣り堀」を実施しました！



準備の様子

平成30年12月8日(土)上賀茂神社で「京の食文化フェア」が開催され、営農販売課は京都米・京野菜のPRとして「お米と京野菜の釣り堀」を実施しました。

釣り堀は、小学生以下の子供を対象に、お米や京野菜を釣り上げてもらい、釣ったお米や京野菜は無料で持ち帰りいただきました。

詳細は、次週の営農ウィークリーで報告いたします！

平成30年度 羽束師・淀地域農産物品評会



12月4日、「平成30年度羽束師・淀地域農産物品評会」が開かれました。

毎年、恒例となっている品評会は、羽束師、淀の両地域の地域運営協議会が主催し、農家の交流と栽培技術の向上を目的として開かれています。

品評会の審査は、営農販売課の技術顧問、市場



関係者、行政機関の技術員ら9人が担当されました。

審査の終了後は、新鮮な野菜を来場者に即売されました。

品評会の特別賞入賞者は次のとおり。

おめでとうございます。

京都府知事賞・九条ねぎ：岡本和也さん

京都市長賞・長大根：伴繁成さん

伏見区長賞・京みず菜：高畑一男さん

京都市農業委員会賞・九条ねぎ：藤林真輝さん

京都府中央会長賞・丸大根：可畑長敬さん

全農京都府本部運営委員会賞・ハクサイ：前田稔さん

京都府信連会長賞・ホウレンソウ：村井伸勇さん

全共連京都府本部長賞・壬生菜：岡田英次さん

平安神宮賞・クワイ：山野内幸雄さん

組合長賞・精米：可畑幸則さん

